

柳川市立中学校新標準服の考え方

新標準服の考え方

機能性、耐久性、経済性、安全性等に優れ、生徒の健康管理に適するとともに、生徒だれもが安心して自分らしく学校生活を送ることができるもの。

作成に向けた配慮事項

- 1 暑さや寒さへの対応
気温や環境（空調設備等）によって、着脱や重ね着などにより、生徒自身が暑さや寒さへの対応ができるよう配慮されたもの。
- 2 動きやすさへの対応
学校生活では、標準服を着たまま様々な活動をするため、動きやすさに配慮されたもの。
- 3 性の多様性への対応
生徒が希望する制服を自由に選択できるよう配慮されたもの。
- 4 保護者負担への対応
 - ・ 3年間買い替えずに、着用し続けることができるもの。
 - ・ 現在の標準服と同程度の価格帯であること。
 - ・ 汚れが目立たない色であること。
 - ・ 丸洗いができるなど、メンテナンスに負担がかからないもの。
 - ・ 全市的に制服のリユースが推進できるもの。
- 5 安全性への対応
 - ・ 衛生的に配慮されたもの。
 - ・ 素材（材質）や染料等、人体への害がないもの。
 - ・ 事故防止、防犯上に配慮されたもの。
- 6 その他
 - ・ 生徒、保護者対象のアンケート結果及び検討委員会資料を参照し、その他必要と思われる事項。
 - ・ 柳川らしさを表現できるもの。

